

発行：(福) 十字の園本部事務局
理事長 平井 章

住所：〒431-1304
静岡県浜松市北区細江町中川7220-11
tel 053-436-9535
fax 053-437-1352

社会福祉法人 十字の園

ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15章)



「最も小さい者の一人にしたのは」 (マタイ福音書 25 章 40 節)

伊豆高原十字の園 施設長 青木 克文



主イエスは王を通して「この最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」といわれます。しかし日々の生活を振り返ると、面倒なことを避けようとしたり自分のことしか考えられずそのようにしていないことがいかに多いか、また小さい者の横を知らずに通り過ぎていたのではないかと恥じ入るばかりです。

「小さい者」のために、神様のためにもと思っても、弱さに流され限界に突き当たり、後悔と懺悔の中で、このような私のためにも主イエスは十字架に架かれたのか、と自問します。そして主イエスは私の弱さや限界を承知した上で、共にいて下さる。そして、助けを必要としている人達に寄り添えるよう力を与え支えて下さると感謝し、これからはそのようにしようと思いつつも、また至らない自分に落ち込むのです。

そのような繰り返しの途中で、螺旋階段のように回りながらも神様に近づければよいのですが、行ったり来たりの中かで、施設での毎朝の礼拝から、階段を一步上る力を与えられます。

浜松十字の園 45 年間の入園者 958 名・退園者 838 名データから

『かけがえのない一日一日と大切な一人ひとりを思いつつ』

理事長 平井 章

昭和 36 年 1 月 21 日に 4 人の方を玄関でお迎えしてから、浜松十字の園に入園された人は 958 名です。現在 120 名が生活されていますので、838 名が退園者名簿に記されています。30 名の定員で始まり、増築、全面改築の歴史を重ねてきました。今回は、入園・退園者名簿や他のデータを分析し、その一部を報告します。

介護保険制度の前は措置費で運営しています。昭和 39 年以前の資料がデータにないので 40 年以降は下記の通りです。(措置費・介護報酬)

| 年 度 | 事務費 | 生活費 | 合 計 |
|-------|-----------|----------|-----------|
| 昭和40年 | 11,390 円 | 7,970 円 | 19,360 円 |
| 昭和50年 | 68,694 円 | 24,070 円 | 92,764 円 |
| 昭和60年 | 122,876 円 | 51,460 円 | 174,336 円 |
| 平成7年 | 189,331 円 | 65,300 円 | 254,631 円 |
| 介護報酬 | 介護費用 | 食費居住費 | 合 計 |
| 平成17年 | 291,000 円 | 51,000 円 | 342,000 円 |

措置時代と介護保険時代の処遇職員等の配置

| 区 分 | 相談員 | 介護士 | 看護師 | 介助員 |
|------|-----|------|-----|-----|
| 措置費 | 1 人 | 30 人 | 5 人 | 1 人 |
| 介護保険 | 3 人 | 53⑧人 | 8①人 | 5②人 |

定員 120 人に対する直接処遇職員（介護士・看護師）の配置基準は、措置時代 28 人、介護保険 40 人です。基準を超えて運営してきた状況を見ることができます。措置時代に、国の基準は最低基準であって、十字の園は最適基準で運営するとの初代理事長の言葉を思い出します。

同一施設における 45 年間の示す数字は興味深いものです。49 歳で入園した方があれば、100 歳で入園した方もおります。

◇入園者にみる年齢別人数（総数 958 人）

| | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年 齢 | -59 | 60-64 | 65-69 | 70-74 | 75-79 |
| 人 数 | 18 人 | 96 人 | 137 人 | 163 人 | 188 人 |
| 年 齢 | 80-84 | 85-89 | 90-94 | 95-99 | 100- |
| 人 数 | 172 人 | 102 人 | 65 人 | 15 人 | 2 人 |

◇退園者にみる年齢別人数（総数 838 人）

| | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年 齢 | -59 | 60-64 | 65-69 | 70-74 | 75-79 |
| 人 数 | 6 人 | 23 人 | 72 人 | 120 人 | 146 人 |
| 年 齢 | 80-84 | 85-89 | 90-94 | 95-99 | 100- |
| 人 数 | 178 人 | 148 人 | 103 人 | 33 人 | 9 人 |

◇退園者にみる退園事由（経路）

全 体 (838 人) 介護保険後 (117 人)

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 死亡退園 | 710人 | 死亡退園 | 103人 |
| 家庭復帰 | 41人 | 家庭復帰 | 1人 |
| 入院退園 | 65人 | 入院退園 | 11人 |
| 他 施 設 | 11人 | 他 施 設 | 2人 |
| そ の 他 | 11人 | そ の 他 | 0人 |

平均の入園年齢は 77 歳ですが、介護保険以降では 84 歳と高くなりました。平均の退園年齢は 81 歳です。最高齢 108 歳 10 月で死亡退園された方は、92 歳で入園、16 年 11 カ月生活されました。全体では 85%、介護保険後は 88%の方が死亡退園です。昭和 45 年以前には、社会復帰が 3 名ありました。

◇退園者にみる入所時年齢別の在園期間

| 年 齢 | 人 数 | 男 性 | 女 性 | 全 体 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 60歳未満 | 17 人 | 9.2 年 | 3.9 年 | 6.7 年 |
| ～64 歳 | 90 人 | 7.7 年 | 8.6 年 | 8.3 年 |
| ～74 歳 | 146 人 | 4.0 年 | 5.7 年 | 5.1 年 |
| ～84 歳 | 147 人 | 3.0 年 | 4.6 年 | 4.1 年 |
| ～94 歳 | 44 人 | 2.3 年 | 3.8 年 | 3.4 年 |
| 95歳以上 | 9 人 | 0.9 年 | 1.9 年 | 1.7 年 |
| 全 体 | 838 人 | 4.3 年 | 5.6 年 | 5.1 年 |

昭和 49 年入園の A さんの在園期間は 33 年、11880 日で、記録更新中です。退園者のうち在園期間 15 年以上が 63 人、逆に 1 年未満が 182 人です。一日一日が高齢者にとってのかけがえのない一日であることを実感します。

◇死亡退園者にみる退園月別の人数（710 人）

| | | | | | | |
|-----|-----|-----|------|------|------|-----|
| 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 |
| 人数 | 83 | 62 | 66 | 56 | 54 | 48 |
| 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 計 |
| 55 | 50 | 45 | 60 | 62 | 69 | 710 |

寒さの厳しい 1 月が多く、初秋は過ごし良い季節かもしれません。

現在平均年齢 87 歳で、95 歳以上が 24 人、うち 100 歳以上が 5 人、99 歳が 3 人です。

「一人ひとりが大切なのです」との十字の園を訪問されたマザー・テレサの言葉。名簿を見ながら一人ひとりの顔が浮んできました。

1

昨年12月、クリスマスが済んでホッとしている時に、突然脳梗塞に襲われた。急遽入院するハメとなった。これは二回目のことである。

後遺症としては、字がかけないこと、パソコンがうてないこと。そして思考が言葉化しづらいことなどである。

特に、思考が言葉化しないことは、説教者として致命的なことである。

2

しかし、不思議なことに、できることが二つあったのである。一つが歩くこと。そして、もう一つが農作業をすることである。

この歩くことと農作業をすることが、リハビリに大いに役立つものとなった。

神さまは、その二つを残してくださり、そこから回復の道を示してくださったのである。

3

今年も田植の季節になった。今年も田んぼをやめようかと思っただが、少し減らして作ることにした。

我が家の田んぼは、手植えである。今時、手植えはうちだけだ。

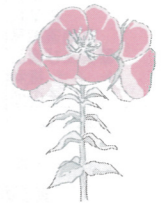
苗も箱苗ではなく、手で取る。それが、リハビリになるのである。そして、田植。これなどは、まさにリハビリに持って来い。

4

かくして、今年も田植を終えた。足腰は痛いけど、植わった苗を見ると心が息（やす）まる。さわやかな風が、植わったばかりの稲の苗をそよがせる。

脳梗塞にかかった牧師が田植をする。これは、農耕息牧師の業である。

脳梗塞も神の恵みか。



地域に出るといふこと

浜松十字の園 在宅部 部長 辛島 芳子

十字の園から歩いて3分、特養を利用されているお年寄りが遊びに行く馴染みの場所がありました。もとは職員住宅でしたが、室内を使いやすいように改装し2～3名くらいで一日家に居るようになり過ぎていました。「ゆっくり、のんびり、その人に寄り添って」を合言葉に、食事の支度、買い物、洗濯、庭仕事、散歩、昼寝、お風呂、時々お客様がこられるのでその接待、たまのお出掛けと、ステキな時間がありました。その「生き生き」と「控えめで誇らしげな」お年寄りの表情に出会った事がきっかけとなり、5月より地域密着型認知症デイサービス「のんき」として新たに出発することにしました。認知症のお年寄りが、住み慣れた地域で、自宅で、安心して住み続けられるように応援したいと思います。さながら知り合いの家に遊びに行ったような雰囲気です。最近は、地域の方や利用者のご家族の方がお裾分けを持って「居るかね～！」と尋ねて来られます。

誰もが家族に迷惑を掛けたくない、這ってでも家で暮らし、家で死にたい、と願っています。しかし現実には、在宅サービスが思うように使えない、限度額をオーバーしてしまう、急用ができてもショートステイも入らない…大勢のなかにうまく溶け込めない、スタッフに家族の気持ちを分かって欲しい…特養の入居申し込み受付では様々なお声を聞きました。在宅での暮らしを継続していくには、今の介護保険制度ではまだまだ不十分であるように思います。「のんき」では、365日営業、サービス時間外延長利用対応、急な宿泊も、あるいは連泊も「のんき」の利用者について自主事業で対応しています。日帰り温泉気分ですっきりお風呂に入るのもよし、気の合った友達とおしゃべりに興じるのもよし、お買い物に、季節の花見物に出掛けるのもよし、何もしなくてもいい自由もあります。…家が安気がいい、と言って、家に閉じこもっているのではなく、まだまだ社会のなかに生きる場所がある筈です。私たちも最期の時まで精一杯生き生きと暮らしたいから、暮らして欲しいから…そんな願いを込めて、デイサービス「のんき」が始まりました。



2006 年度は、介護保険法の改正が 2005 年 10 月施行（居住費及び食費の改訂）と 2006 年 4 月施行（介護保険制度の仕組み及び介護報酬の改訂）と二度も実施されました。また、2006 年 10 月に障害者制度においても支援費制度から障害者自立支援法への移行となりました。これに対処するために各施設が連携し法人全体としての取り組みを行いました。社会福祉を取巻く情勢の変化を受け、経営面では法人の各事業決算に影響が出ていますが、法人全体としては、運営の効率化、在宅事業の拡大などの努力により減益の幅を縮小する事が出来ました。

- 1. 役員会 理事会 5 回 評議員会 5 回開催
- 2. 監事監査 決算監査及び業務監査 2 回実施
- 3. 運営会議 施設運営の推移と連携 6 回開催
- 4. 法人研修会 法人大会及び職種毎に 8 回開催

- 5. 施設運営 浜松十字の園、御殿場十字の園、伊豆高原十字の園、松崎十字の園の指定介護老人福祉施設及びアドナイ館、御殿場アドナイ館のケアハウス事業並びに身障療護施設オリブ、伊東市立養護老人ホームが順調に実施されました。

社会福祉法人会計 貸借対照表

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------|-----------|--------------|-----------|
| 流動資産 | 825,817 | 流動負債 | 94,118 |
| 現金預金 | 464,057 | 未払金 | 85,369 |
| 未収金 | 361,239 | 預り金 | 7,849 |
| 立替金 | 521 | 前受金 | 900 |
| 固定資産 | 3,906,898 | 固定負債 | 959,550 |
| 基本財産 | 3,429,842 | 設備資金借入金 | 816,829 |
| 土地 | 486,300 | 長期預り金 | 114,384 |
| 建物 | 2,943,541 | 退職給与引当金 | 28,337 |
| その他の固定資産 | 477,057 | 負債の部 合計 | 1,053,668 |
| 土地 | 161,267 | 純資産の部 | |
| 建物 | 1,452 | 基本金 | 870,123 |
| 構築物 | 1,804 | 国庫補助金等特別積立金 | 1,946,382 |
| 車輛運搬具 | 15,818 | 施設整備等積立金 | 103,000 |
| 器具及び備品 | 44,524 | 次期繰越活動収支差額 | 759,542 |
| 権利 | 2,250 | (うち当期活動収支差額) | 83,038 |
| その他 | 249,942 | 純資産合計 | 3,679,047 |
| 計 | 4,732,715 | 計 | 4,732,715 |

公益事業会計 貸借対照表

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------|--------|--------------|--------|
| 流動資産 | 21,568 | 流動負債 | 1,209 |
| 現金預金 | 15,682 | 未払金 | 1,209 |
| 未収金 | 5,359 | 固定負債 | 0 |
| 薬品 | 527 | 負債の部 合計 | 1,209 |
| 固定資産 | 109 | 純資産の部 | |
| 器具及び備品 | 109 | 基本金 | 0 |
| その他の固定資産 | 0 | 次期繰越活動収支差額 | 20,468 |
| | | (うち当期活動収支差額) | 809 |
| 計 | 21,677 | 純資産合計 | 20,468 |
| | | 計 | 21,677 |

財産目録

| | | | |
|-----------------------|-----|----|---------------|
| I. 資産の部 | | 合計 | 847,385,196 |
| 1. 流動資産 | | 合計 | 479,739,049 |
| 現金預金 | | | 441,545,725 |
| 普通預金 静銀 他 | | | 38,193,324 |
| 定期預金 静銀 | | | 367,119,540 |
| 未収金 介護報酬他 | | | 526,607 |
| 貯蔵品 棚卸残高 | | | 526,607 |
| 2. 固定資産 | | 合計 | 3,907,007,296 |
| (1) 基本財産 | | 合計 | 3,429,841,533 |
| 建物 | 8棟 | | 2,943,541,107 |
| 土地 | 20筆 | | 486,300,426 |
| (2) その他の固定資産 | | 合計 | 477,165,763 |
| 建物 (倉庫・物置) | | | 1,452,011 |
| 土地 | | | 161,267,050 |
| 構築物 (門扉・陸橋等) | | | 1,804,349 |
| 車輛運搬具 | | | 15,818,145 |
| 器具及び備品 | | | 44,632,567 |
| 権利 (松崎温泉) | | | 2,250,000 |
| 施設整備等積立預金 | | | 103,000,000 |
| 管理費積立預金 | | | 114,384,000 |
| 退職共済預け金 | | | 28,337,141 |
| 長期預り金 | | | 220,500 |
| 福利厚生資金預け金 | | | 4,000,000 |
| 資産合計 | | | 4,754,392,492 |
| II. 負債の部 | | 合計 | 95,326,689 |
| 1. 流動負債 | | 合計 | 86,577,895 |
| 未払金 業者支払他 | | | 7,848,794 |
| 預り金 所得税他 | | | 900,000 |
| 前受金 | | | 900,000 |
| 2. 固定負債 | | 合計 | 959,550,619 |
| 設備資金借入金 独立行政・福祉医療機構5口 | | | 794,855,000 |
| 設備資金借入金 静岡県社会福祉協議会5口 | | | 21,974,478 |
| 退職給与引当金 静岡県退職共済 | | | 28,337,141 |
| 長期預り金 ケアハウス一括徴収金 | | | 114,384,000 |
| 負債合計 | | | 1,054,877,308 |
| 差引純資産 | | | 3,699,515,184 |

事業活動収支差額

| 勘定科目 | 決算額 |
|----------------|-----------|
| 事業活動収支の部 | |
| 介護保険等利用料収入 | 2,179,346 |
| その他の事業収入 | 231,638 |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | 136,537 |
| 事業活動収入計 | 2,547,521 |
| 人件費 | 1,690,536 |
| 経費 (直接介護費) | 593,611 |
| (一般管理費) | 366,633 |
| 利用者負担軽減額 | 226,978 |
| 減価償却費 | 5,356 |
| 引当金繰入 | 208,101 |
| 事業活動支出計 | 5,678 |
| 事業活動収支差額 | 2,503,282 |
| 事業活動外収支の部 | |
| 借入金利息補助金収入 | 5,981 |
| 受取利息配当金収入 | 392 |
| 寄付金収入 | 13,201 |
| 雑収入 | 34,952 |
| 事業活動外収入計 | 54,526 |
| 借入金利息 | 13,880 |
| 雑損失 | 22,632 |
| 事業活動外支出計 | 36,512 |
| 経常収支差額 | 62,253 |
| 特別収支の部 | |
| 施設整備等補助金収入 | 29,223 |
| 施設整備等寄付金収入 | 1,150 |
| 他会計区分繰入金収入 | 83,806 |
| 会計区分外繰入金収入 | 19,900 |
| 特別収入計 | 134,079 |
| 基本金組入額 | 0 |
| 国庫補助金等特別積立金繰入額 | 29,413 |
| 固定資産除売却損 | 75 |
| 他会計区分繰入金支出 | 83,806 |
| 会計区分外繰入金支出 | 0 |
| 特別支出計 | 113,294 |
| 特別収支差額 | 20,785 |
| 当期活動収支差額 | 83,038 |
| 前期繰越活動収支差額 | 671,504 |
| 積立金取崩額および積立額 | 5,000 |
| 次期繰越活動収支差額 | 759,542 |

公益事業活動収支差額

| 勘定科目 | 決算額 |
|------------|--------|
| 診療収入 | 31,088 |
| 診療外収入 | 1,834 |
| 雑収入 | 4,200 |
| 事業活動収入計 | 37,122 |
| 診療支出 | 10,898 |
| 事務費支出 | 5,490 |
| 減価償却費 | 25 |
| 繰入金支出 | 19,900 |
| 事業活動支出計 | 36,313 |
| 当期活動収支差額 | 809 |
| 前期繰越活動収支差額 | 19,659 |
| 次期繰越活動収支差額 | 20,468 |

浜松十字の園及び御殿場十字の園に併設する診療所事業が、公益事業会計に計上されています。財産目録には、社会福祉事業及び公益事業が合算され法人全体の合算合計として決算されています。

各施設からの事業報告

浜松十字の園

施設長 平井 章

一昨年より、職員住宅を改装して、普通の家で過す逆デイの試みをしてきましたが、正式に地域密着型事業として認知症デイサービス「のんき」がH19年度（5月1日）より、始まりました。

施設では、利用者の個別生活支援に合ったケアプランシートを作成し、より利用者の生活に沿ったサービスを提供することができました。

衛生管理においては、感染症予防マニュアルを徹底し、ノロウィルスの感染者を一人も出すことなく、過すことができました。また、看護職員と介護職員が共同で、最後までその人の人権を尊重し、その人がここでの生活が幸せだったかを確認し、よりよいサービスに繋げるターミナルケアの指針を作成しました。

伊豆高原十字の園

施設長 青木克文

法人の基本理念に基づくキリスト教の精神を継承と実践のために近隣教会の協力を得、毎朝の礼拝が守られました。感謝です。

施設では、リスクマネジメント、感染症対策、身体拘束廃止など各委員会が活発に活動することができ、職員の中で意識の浸透、対応の改善がみられます。今後も各委員会を中心にサービスの向上に努めます。

在宅部門では、新規事業所の開設により厳しい状況ですが、行政やサービス事業者、地域組織、ボランティアなどとの連携を強め、利用者の満足度向上をめざしています。



松崎十字の園

施設長 三條洋二

毎朝の礼拝で一日が始まり、また松崎教会での祈りの中に施設があり、星野牧師による勉強会は、特に職員の励ましとなった。眼に見えない大きなものに支えられている事を実感する。礼拝の労を取る松崎教会、下田教会の牧師・教会員に感謝である。年間目標と予算は、ほぼ順調に執行出来たが、職員体制が非常勤職員に依存しており、特に夜勤、早出の業務で利用者に対して十分な対応が出来ない課題が残った。地域への働きかけは、民生委員と話し合いを少人数で数回持った事、利用者が地域の会に参加した事などが挙げられる。また聖和保育園の園児や小中高生の訪問があり、この交わりは今後も受入れて有意義なものにしたい。

御殿場十字の園

施設長 上野貢一

聖書の御言葉「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」を掲げ、法律が改正される中で「共に生きる地域社会」を目指し、福祉サービスの充実に取り組んで来ました。

- 4月 地域包括支援センター創設。通所予防介護、訪問予防介護事業開始。認知症対応介護定員 10名から 12名に変更。
- 10月 2級ヘルパー養成3期 16名終了。身体障害者相談事業開始。
- 11月 ガイドヘルパー養成2期 19名終了。
- 1月 認知症ケア職員研修Ⅰ（講師森茂廣氏）
- 2月 召天者記念礼拝・遺族懇談会 12名参加。
- 3月 市民講座 65名参加。認知症職員ケア研修Ⅱ（講師横山紘子氏）ボランティア懇談会 18団体 38名参加。

アドナイ館

施設長 宮岸孝一

「心を尽くして隣人を愛する気持ちを持ち続けるために」毎朝の礼拝を通してその基盤を正しく理解し与えられた福祉の業のために心掛けました。

ハウス入居者の介護予防への継続した取組みが今年度も退居者0を実現しています。調理部門では、設備の老朽化のため冷蔵庫とガステーブルを取替えました。デイサービスでは、フロアの空調設備が故障し全面的に修理交換を実施し、また送迎用の車輛3台を浜松市より贈与され、初めての「介護サービス情報の公表」についての調査を受けました。入居者の満足度調査結果では73%の方が満足と答えています。

伊東市立養護老人ホーム 平和の杜

施設長 森 茂廣

- 2年目のテーマは（継続→刷新→展開）でした。
1. 公営の施設が築いてきた貴重な伝統の継承！
 - ①身寄りのない退所者に対しても、家族のように最期迄お世話する事を基本としました。
 - ②市民としての普通の生活、社会との繋がりを大切にしました。（大池小学校との9週連続の交流・老人クラブ連合会の一員としての活動等）
 2. 「管理される集団生活」から「共に生きる普通の暮らし」へ向けた生活の刷新！
 - ・町内会を月例で実施して、主体性・個性・協調性・生きる力が発揮できるように努めました。
 3. サービスの向上と、運営の健全な展開！
 - 市の養護老人ホームに関する条例を改正していただき、外部サービス利用型特定施設と通所介護及び訪問介護サービス事業所を開設する事ができました。

若さと元気の秘訣は!…。

伊豆高原十字の園 小川 智子



5月2日(水)、お天気快晴。13時30分ミントリビングに集合。十字の園一致団結! 柏餅作りを開始する。皆様、久々の柏餅…。

昔とった杵柄とでもいいでしょうか。白い餅を捏ねるは、潰すは、煉るは煉るは…。この餅がいつ口にはいるか考えるだけで、目の輝きまで変わってくる。

「あんこ、カワイヤ」♪♪~ちょっとちがうが歌の文句まで出てくる賑わいである。

餅は、草を入れた緑の餅もあり、その中にあんこを入れ、柏の葉に包み、それを蒸してできあがる。できあがるまでの長〜い時間、「茶摘」「こいのぼり」「背くらべ」などの歌を歌い楽しんだ。

蒸かしたての柏餅がおいしいのは言うまでもなく、若さと元気の秘訣は、まず食からであることはまちがいない。

「お誕生日おめでとうございます」

アドナイ館 岡田 有美



ある日の夕食時間、食堂では拍手と記念撮影が行われています。よく見ると、美味しそうにお寿司をほおぼる人が数名…。

アドナイ館調理部門では、入居者の皆様にもっと喜んでいただこうと考え、4月から毎月15日の夕食を誕生祝会とし、誕生月の方達に特別メニューをお出しする事にしました。にぎり寿司、海鮮ちらし、鉄火ちらし、天井の4種類の中から選んでいただくのですが、やはり普段なかなか食べる機会が少ないにぎり寿司が1番人気。「おいしかった〜。」という声と笑顔を見て、私たちもとても嬉しくなりました。

ただ、中には「同じテーブルで自分だけお寿司で嬉しいけれど、何だか食べづらいよ〜…」と言われた方もおられました。ご安心を。自分の誕生月の夕食には必ず食べる事ができるので楽しみに待っていてくださいね。

年齢を重ねることは、とても素敵な事だとおもいます。そんな大切な時間を“食”を通して入居者の皆様とこれからも一緒に歩んでいきたいとおもいます。

『見返り美人』あれこれ

御殿場十字の園 只野あつ子

たかねデイサービスの在る高根地区では、毎年秋に「たかねどんたく」と呼ばれる文化祭が開催されており、当デイサービスも作品参加しています。

今回は浮世絵師菱川師宣の「見返り美人」に挑戦しました。「お金をかけない」「全員参加」がモットーの当デイサービス。材料は、頂きものの古布、ペットボトルのキャップ、牛乳パック、段ボール箱、毛糸等です。決まれば早い。布に丸く印を書く人、切る人。この作業はデイサービスの男衆、傍から女衆が丸の周りを具し縫いし、ペットボトルのキャップを包んでいきました。キャップは総数400個余りでも足りず、ラップの芯を切り使いました。段ボール箱を開き土台にし、下書きの絵の上にボンドで貼り付ける人、牛乳パックのコーティングを外し、中の紙をちぎり貼る人。午後のレク時間だけでなく時間が有ると利用者さんも職員も手が動いていました。地域のボランティアさんや、お昼時間に訪れる中学生、十字の園の職員にも手伝って頂き、等身大の「見返り美人が」出来上りました。

皆さん、作品を仕上げた達成感と、満足感でいっぱいでした。沢山のお褒めの言葉に気を良くし、多くの人にも観ていただこうと十字の園でも展示し、折角だからと「月刊デイ」に投稿したところ、5月号に掲載され更に大喜びとなりました。



喫茶「ぶどうの実」においでよ！

浜松十字の園 鈴木 敬二

浜松十字の園では、2004年12月より「喫茶室－ぶどうの実」をオープンさせ、利用者・職員にたいへん喜ばれています。担当部門は、渉外で飲み物や食べ物の発注もみんなでお助け合っています。

また、実際に接客にあたる方は、人生の大ベテランである4人の方を中心にお願いし、毎週月曜日から金曜日の午後の営業となっており、毎日の平均利用者は、約20人程となっています。

メニューもバラエティーに富んでおり、通常飲み物は、コーヒー等9種類程、また、食べ物類は、アイスクリーム・大判焼き等16種類程となっています。また、各部門からの「リクエストメニュー」として、その日にしか味わえない特別なメニューも月2回用意される他、美味しいお菓子の日は毎週金曜日。また、月2回「お酒の日」が設けられ、刺身で日本酒を1杯という日には、バックミュージックとして演歌も流され、ちょっとした居酒屋の雰囲気が味わえます。



新しいパソコンと奮闘中

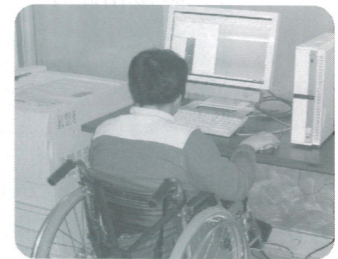
松崎十字の園 渡邊 直明

今年4月より自立支援法施行に伴い、オリブ（松崎十字の園）では新事業立ち上げの補助を受け、パソコン四台とホームページ作成ソフトを購入しました。

購入に当たり最新のハードと最新のオペレーションシステムでパソコンに興味を持たれている利用者に対し『基礎からホームページ作成まで』習得できる環境を整え、購入したパソコンを十分に活用して日中活動の一つとして利用者がその能力や適性にに応じて、力を発揮できる社会を目指し、就労支援に結び付けて行きたいと考え購入しております。

購入したパソコンは20インチと液晶も大きく、古いパソコンで文章作成・ゲーム等行っていた利用者の方は、テーブルに新しいパソコンが並ぶと早速パソコンの前に座り、このような利用者の声が聞かれました。「早く覚えたい」「はがきを作りたい」「Eメールをしたい」「インターネットで色々なことを調べたい」等と様々な希望を持ち楽しみにしている様子です。

パソコンを通じ自立支援に向け利用者の方々に勉強していただき、楽しみや生きがいを持って頂ける事を期待しております。（実は職員もまだ操作方法が解らず、四苦八苦しているところです…）



養護老人ホーム『平和の杜』のギア・チェンジ

伊東市立養護老人ホーム 平和の杜 里見 敏和

昨年4月施行された養護老人ホームの制度改正に適切に対応する為に、『平和の杜』では、養護老人ホームの一部を、外部サービス利用型の特定施設として指定を受けるとともに、通所介護事業所と訪問介護事業所を併設して、介護保険によるサービスを開始することになりました。このことにより、当ホームは、措置施設として、入居者ができる限り自立した日常生活を営み、地域社会への参加ができるよう支援を行う機能と、入居者の介護ニーズに適切に対応するという機能を併せ持つ施設となりました。以前より行っていた生活支援サービスについては、入居者のニーズに適切に対応するケアプラン（生活支援計画）に沿った生活支援及び身体介護サービス（訪問介護）として位置づける事で、より安定したサービスを目指すことになりました。また、生きがい支援サービスについては、介護や見守りが必要な方々に対するサービスを通所介護事業として整理し、充実を図る事で、利用者の潜在的な能力や生活ニーズ、趣味や興味によって、ガーデニングから書道、塗り絵等まで、幅のある複数のアクティビティプログラムを用意する事が可能になってきました。

いま、平和の杜は、生きがい支援・介護予防・生活介護と幅の広いサービスを提供できる新しい養護老人ホームを目指して、挑戦しています。そして、これらのサービスは、在宅の方に対しても開かれていますので、今後の展開が楽しみです。



2007(平成19)年度 新規採用者

4月2日の辞令交付式で十字の園に
新しい仲間が加わりました。

☆法人本部事務局：1名 柳川 幸

☆浜松十字の園：13名

(介護士) 内藤茂美・鈴木清香・村上真理・名倉亜美・
石川文香・山田早紀・渡辺 章・鶴見俊輔・
鈴木敬二・石川祐子

(看護職) 渡會明子 (相談員) 村田篤美

(管理栄養士) 湊 満子

☆御殿場十字の園：4名

(介護士) 鈴木志保・猪越貴史・長田奈都美・
長田玲子

☆松崎十字の園：4名

(介護士) 内田喜久・山本雅樹・山本雅美・
渡邊由紀子



☆伊豆高原十字の園：7名

(介護士) 石川聡子・鈴木雪枝・岩本佑太・
田畑喜美子・磯崎 亮

(看護師) 橋本富有・(ケアマネ) 齊藤紀子

☆伊東市立養護老人ホーム3名

(介護士) 吉川博之・竹内 強・

(看護師) 望月いみ子

計32名(辞令交付式には24名が出席しました)

温かいご支援をありがとうございます!



去年度も多くの皆様からこころ温まるご支援とご寄付を賜り誠にありがとうございました。皆様方から寄せられたご寄付は、より良い施設づくりのための施設整備及び備品購入にあてさせていただきます。今後とも、福祉共生社会の成熟に貢献しつつ、皆様の声に適切に応える施設として活動する十字の園へのご支援を宜しく申し上げます。

| | | |
|-----------------|------|-------------|
| 法人本部 | 12件 | 48,920円 |
| 浜松十字の園 | 83件 | 5,316,821円 |
| 御殿場十字の園 | 176件 | 3,261,377円 |
| 伊豆高原十字の園 | 58件 | 873,236円 |
| 松崎十字の園 | 18件 | 307,858円 |
| アドナイ館 | 147件 | 3,054,655円 |
| 御殿場アドナイ館 | 2件 | 39,327円 |
| オリブ | 3件 | 18,000円 |
| 伊東市立養護老人ホーム平和の杜 | 24件 | 280,663円 |
| 合計 | 523件 | 13,200,857円 |

皆様の暖かい御支援をお待ちしております!!

〒431-1304

静岡県浜松市北区細江町中川 7220-11

社会福祉法人 十字の園

理事長 平井 章

銀行振替 静岡銀行細江支店 普通 0015345

セクシャルハラスメント のない職場を作ろう

十字の園職員はセクシャルハラスメント、いわゆる(セクハラ)の無い職場作りに取り組んでおります。職場におけるセクハラは、施設職員を働き難くさせる問題であり、職場のモラルを低下させ、業務の円滑な遂行を妨げます。職員が不快に感じる言動は、利用者や御家族、業務に関連する外の皆様も不快に感じる事は当然で、職員としてこのような言動は厳に慎みます。また職員からの相談・苦情には相談窓口担当者を設けて対応しております。(輪)

あとかき



暑い夏がやってきます。皆さんはどのようにお過ごしですか? 山や川、そして海でしょうか?

伊豆高原のデイサービスでは、夏野菜を栽培しています。なすにきゅうり、それからトマト。“今日も元気カナ?”と毎日の楽しみとなりました。

皆さんも、家庭菜園いかがでしょうか? (山)